

第四回 レポート

本を扉にして
まちへ出よう

～ホン×マチの新しいカタチ～

アイデアをカタチにして魅力的に
伝えるためのチラシをつくろう

日時：令和3年11月20日
時間：13時30分-16時30分
参加者：12名



前回じっくり練った企画を、いよいよチラシというかたちにしていきます。連続講座4回目にして、はじめてのリアル開催、プラス一部オンライン。参加方法は違うけど、これまでと同じ、みんなで一つのチームホンマチです。さてさて、チラシは無事できるのでしょうか・・・



久々のリアル受付♪

ハイブリッドで
開催しました!



オンライン対応ブース♪

(講座前) 都市センターのまちづくり
ライブラリー見学ツアー付

リアルならではの
体験・やりとり♪

(講座後) 講師に質問!
受講生同士の交流・情報交換

連続講座の内容

1回目 9/25	・「ホン×マチの新しいカタチ」の入り口を覗いていただきました。 ・新しいまちづくりの世界です。
2回目 10/16	・「ホン×マチ」の実際の活動、実践している人たちのお話を聴いていただきます。
3回目 10/30	・「ホン×マチの新しいカタチ」本を使った活動のアイデアを考えます。
4回目 11/20	・「新しいカタチ」、皆さんのアイデア・魅力を伝えるチラシをつくります。
5回目 12/18	・何かチャレンジしてほしい。 ・自分たちのまちづくりを...

ホップ
ステップ
実践!

時間 (目安)	内容
13:30-13:32	導入あいさつ
13:32-13:44	私の一冊 自己紹介 (アイスブレイク)
13:44-13:47	本日の流れ、講師紹介
13:47-14:22	グループワーク 1 宿題の振り返り
14:22-14:42	講義 ～やってみてみたいことを1枚のDMにつめこもう
14:42-15:27	グループワーク 2
15:27-15:37	休憩
15:37-16:17	発表 (一人1分づつ) & 感想
16:17-16:25	まとめ 実践へ向けて (質疑など)
16:25-16:30	次回のご案内、エンディング

アイスブレイク 本日のお題

この講座では、毎回お題の本を持ち寄り、ご紹介していただきます。

本日は、これから実践に向けて、思いを行動へと一歩前進しようという回。

読むと
気持ちが
明るく
なり、

あなたの
背中を
押して
くれる本

なので、こんなお題にしました。

皆さん、思いが溢れ、30秒の紹介時間もついついオーバーして、熱く推していただきます。

その思いがまた、「良さそうな本!」「そんなにいいなら読んでみたい!」と、同じ空間にいる人たちに、伝染していくのを感じました。

例えばこんな本 「しあわせなサンドイッチの作り方」「ババアウォーズ新たな美貌」
「出会い系サイトで70人と実際に会ってその人に合いそうな本をすすめまくった1年のこと」

グループワーク1

宿題

チラシに記載することをイメージして、

各項目（キャッチフレーズ・5W1Hなど）を考えてみよう!

※3回目の講座で考えたことと変わってもOK!



わー!

この日は、リアル3グループと、オンライン1グループ。リアルは二部屋に分かれ、密を避け、かつ静かな環境をご用意。

まずは、チラシに掲載する情報を整理するためそれぞれが宿題として考えてきた「いつ・どこで・どんな内容の…」といった5W1Hを、グループで確認。みんなの力で、より具体的に、そして、アイデアを追加してより魅力的にしていきます。スタッフのわたしたちにも、楽しそうな声が聞こえてきて、久しぶりのリアルなグループワーク。

会場のモニターでは、盛り上がっているZOOMのチームの様子も見えます。どのチームも、良い感じ!

それいい!



講義

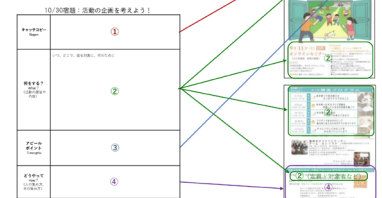
やってみたいことを
一枚のチラシに
詰め込もう

前回に引続き、講師は株式会社都市研究所スペースの浅野健さん。

皆が見慣れたこの講座のチラシを例に、チラシ作りのコツについて話してくれました。

考えてきた企画をもとにチラシを作ろう!

キャッチコピーや活動内容、アピールポイントを整理することで、紙の中のやりたい活動を引出し、人を集めるためのチラシ作りにもつながります。



活動をイメージできるような写真やイラストを入れると、より効果的です。

「どこに置くか、それによって、大きさや形状を考慮することが大切。」

これまでチラシ作りをした経験のある方も、改めて学ぶチラシの「ポイント」を、各自熱心に書き留めていました。



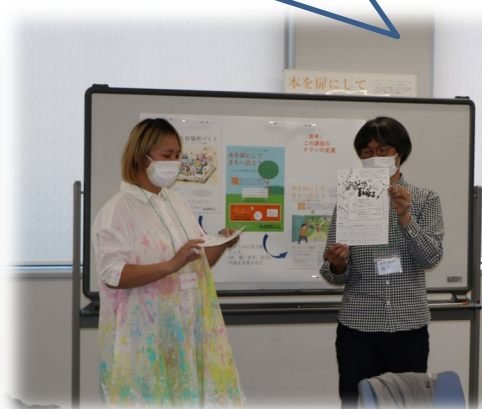
スペシャルゲストから

この講座の二回目に、ハピサンBooksの服部さんにお話いただきましたが、本日は、ハピサンBooksのチラシ作成を担当している生田さんと一緒に、チラシを持って参加してくれました！始めまして…と思いきや、皆さんお見掛けしたことがあるはずですよ。この講座チラシの裏面でね！

手書きでもこんなに
素敵なチラシが！



手書きのチラシも味があるよ！
手に取ってもらいやすいよ



グループワーク2 チラシ作り

こんな感じで作ってね
企画のタイトル、文字
数いくつ…？



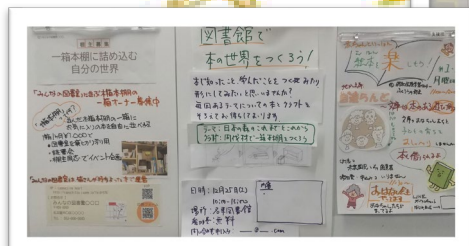
今どきは、みんなパソコンを使って作るのでは…？！と思われるかもしれませんが、本日は「紙・ペン・はさみ・のり・イラスト素材」といったものが配布され、何やら面白そう？！



わたしの企画には
このイラストがピッタ
リ～！

チラシが完成！

本日は3時間。たっぷり時間をとったはずでした。ですが、そろそろ手を止めてください、というところでも、「まだまだ」「あとちょっとでできる…」と、みんな粘ってがんばりました。ご覧ください！



こんなに楽しそうなチラシが、
できました！どれも参加したい！

次回へ向けて

最後は、一人ずつチラシの発表です。これから各自、企画の実践に入ります。そんな皆さんに向けて、講師から、会場から、全力でエール。

実践とは言っても、それぞれの段階もありますし、企画の大きさも違います。レベルは違えど、一步踏み出して「チャレンジ」したら、それは実践の世界へ足を踏み入れたことになります。

講座終了後もしばらく、ワイワイガヤガヤと、各所で話が続いた本日の会場。こんな「余白」があるのが、会場でのリアルの醍醐味です。いつかオンライン参加の皆さんとも、お会いして話せる日がきたらいいな。

この盛り上がりで、次回の最終回へと続きます。

振り返りシートより

・短時間で皆さん素晴らしいチラシ案を作成していて、とても驚きました。

・やはりオンラインよりも、皆さんにお会いしてお話すると、**アイデアが溢**れてきました。

・素敵なアイデアが**着々とチラシ**になっていくのがすごかった。一人の時よりも早く進行して、有意義だった。

・講師の方々の気配りと、**全力で褒めてくれる優しさ**が心地よく、講座全体の**雰囲気**がとても**良い**です。

・本を使って町を良くしたいと考えている人たちに**出会えてよかった**

・実は今日は**私の誕生日**で、こんな素敵な講座に参加できたことにも、子を見てくれたパートナーにも感謝、**思い出**になりました (^)

グループの
皆に見守られ
発表☆彡



聞いているほうは
思わず前のめり！



・本当に**十人十色**というように、皆さんのアイデアがどれも実現したらいいなあと思うようなステキな案ばかりで、発表も含め、**聴くのが楽しい**会でした。

・はじめは**ボンヤリ**していた構想も、他の参加者や講師の方々との**議論を通して具体的に**まとめることができました。

・実践するためには、活動内容に興味を持ってくれる人に**どうやって周知して参加してもらおうか**が課題になると感じました。

・ファシリテーターの方や他の受講者の皆さまから色々おしえていただき、何とか**チラシができて嬉しい**です。

・講座が終わるとこの勢いなくなるので、目標に向けてモチベーションアップが課題。**誰かと一緒に励まし合って**やっていきたい。